

普段は真面目な図書委員ちゃん



エロ漫画通りのエッチをされてしまう



図書室

きっかけは多分
小さな反抗でした

みんなから
真面目と言われ

その期待に応えるように
生きていた私の学生生活は
退屈なものでした

そんな日常の中に刺激を
求めてしまったのです

貸出・返却

今日

普通の人にとっては
当たり前のような
ちよつとした校則違反

だけど私にとっては
まるで犯罪でも犯す
ような背徳でした

グッ

20

20



なんで俺が本の整理なんてしなきゃいけないんだよ…

あーだりー

カ
ラッ



そ、そうなんだ雨沢くんが…

授業サボったバツで図書委員手伝えってさ

サッ
タケルでいいよ

同じクラスなんだし



苦手だなあ
こういう
距離が近い人…

で、俺なにすればいい？



あ 雨沢くん？

図書委員って月島だっけ？

そうだけど…
どうしたの？



意外と真面目にやってくれるんだ…

あ、うん…
ありがとう…



じゃあ…一緒にその本を…

ああ、これを本棚に戻せば良いわけね
任せとけ！





何かを期待
していたから



こんな勃起させて
何が違うんだよ

もっと乱暴に
されると思ったのに



言葉とは裏腹に
ねちっこくて



抵抗してんの
に無理やりされる
のが好きなんだろ？

凄く変な感じ…



ふーん

月島って
こういうのが
好きなんだ

ち…ちが…

ん…っ

触り方
やらしい…

服の上から
なののに的確に
気持ちいいとこ
触られて…っ

それにこの展開
あの本と全く同じ…

へー
なるほど
次はこうなる
わけね

70
71
続き…？

胸の奥から
熱いのじんじん
してくる…っ

真面目そうなのに
こんな変態願望
持ってたんだ

だめ…っ！
だって次は…！

月島って
結構胸でかいじゃん

ぶるんっ

ム
ッ
ッ
ッ





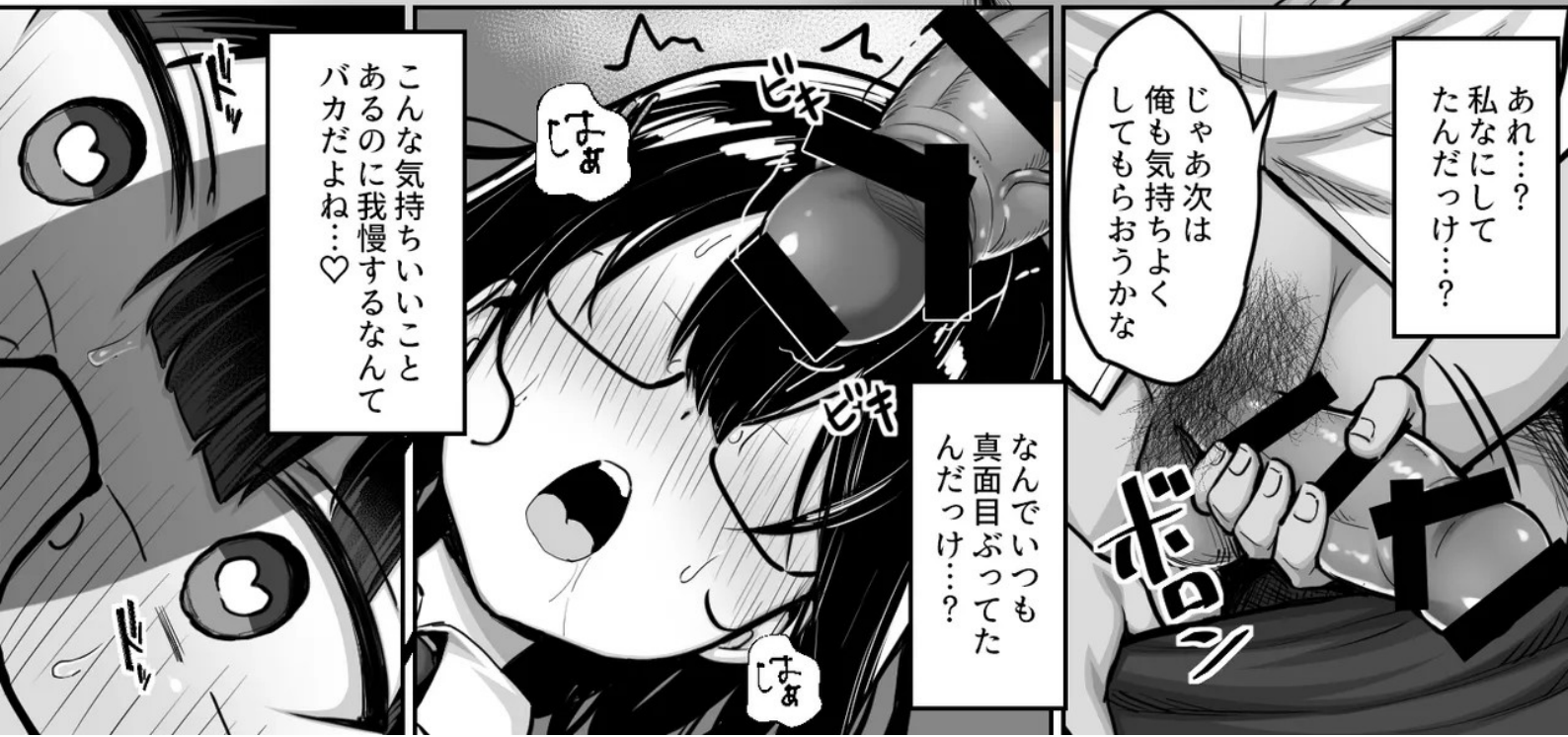
ダメなのに——っ♡♡

やば
目、ぶっ飛ん
でんじやん

頭…ぱちぱちする…♡

こんなの…
知らにゃい…♡

潮まで吹いて
そんなに
気持ち良かったんだ



あれ…？
私なにして
たんだっけ…？

じゃあ次は
俺も気持ちよく
してもらおうかな

なんでいつも
真面目ぶってた
んだっけ…？

こんな気持ちいいこと
あるのに我慢するなんて
バカだよね…♡



オスの臭い——

自分から
吐えるなんて
偉いじゃん

欲しい——

チンポの臭いで
発情しちゃった？

は！

は！

は！



ほらもつと
奥まで入れなきゃ
ダメでしょ

苦しい——

欲しい——♡



頭抑えられて
物みたいにな
使われるの
気持ちいい……♡

ロマンコ
気持ちいい

子宮と背筋の
ゾクゾクが
止まらなくなる……♡

私——犯されて
興奮しちゃう
変態なんだ——♡

喉の奥まで
チンポ入ってるわ



オラっ
射精すぞ!!



お前
本当にフェエラ
初めて?

めっちゃ上手いよ
才能ある

褒められた...っ♡
嬉しい...っ♡

ずるいよお♡
もつと頑張りたく
なっちゃう...♡

ぐわっ



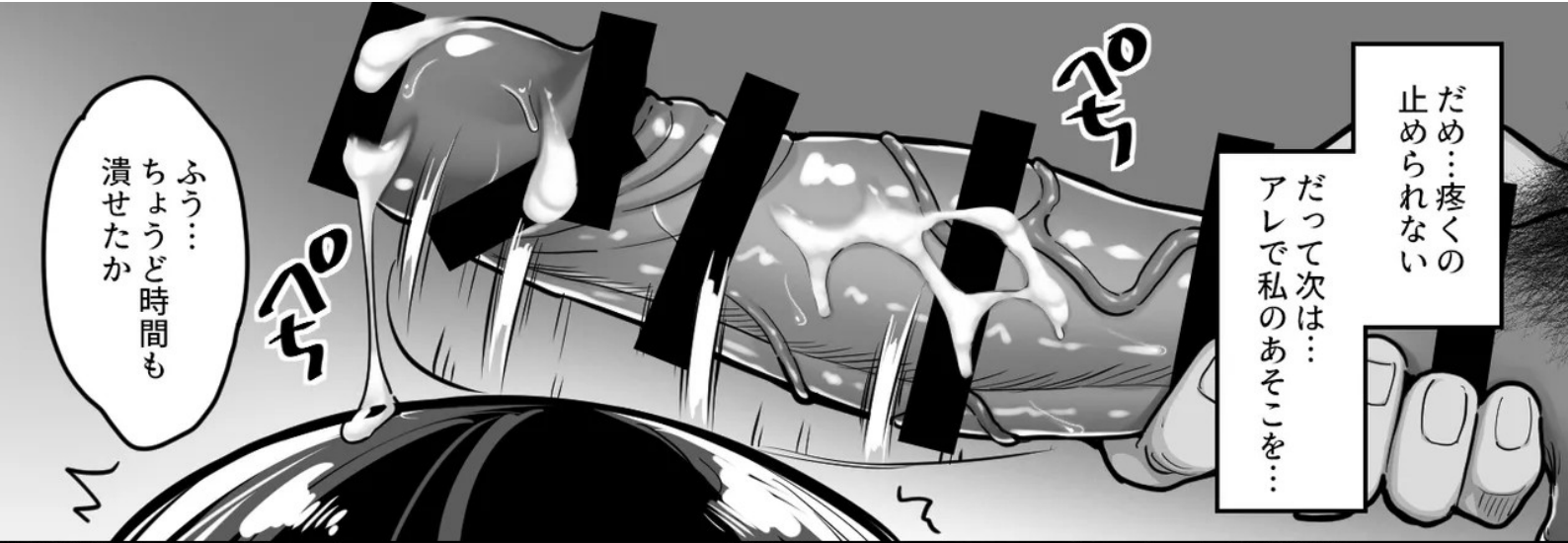
私が頑張った成果
こんなにたくさん
出してくれて嬉しい...♡



うわ
えっろ

喉の奥に広がる
べったりとした感覚—

ははっ、精子出されて
なんつー顔してんの



だめ…疼くの
止められない

だって次は…
アレで私のあそこを…

ふう…
ちやうど時間も
潰せたか



んじゃ
俺そろそろ
帰るから

…え？

しないの…？
ここまでして…？

って違う！
なに期待してたの!!

ありえない！

かあああ…

いくら脅されて
たからって
あんなこと…っ



あれから数日――

彼は図書室に
来ることは
ありませんでした

自分でもあの時の
自分のことが
信じられません

思い出すだけで

思い出すだけで…

はしたなくて
いやらしくて

頭から火が出そうに
なるのに…

疼き
身体が――



私になに変わったこと
考えてんだろ...



こんなエロい本
学校で読んじゃ



邪念を振り払うように
気合を入れ直したのに



その声を
聞いた瞬間

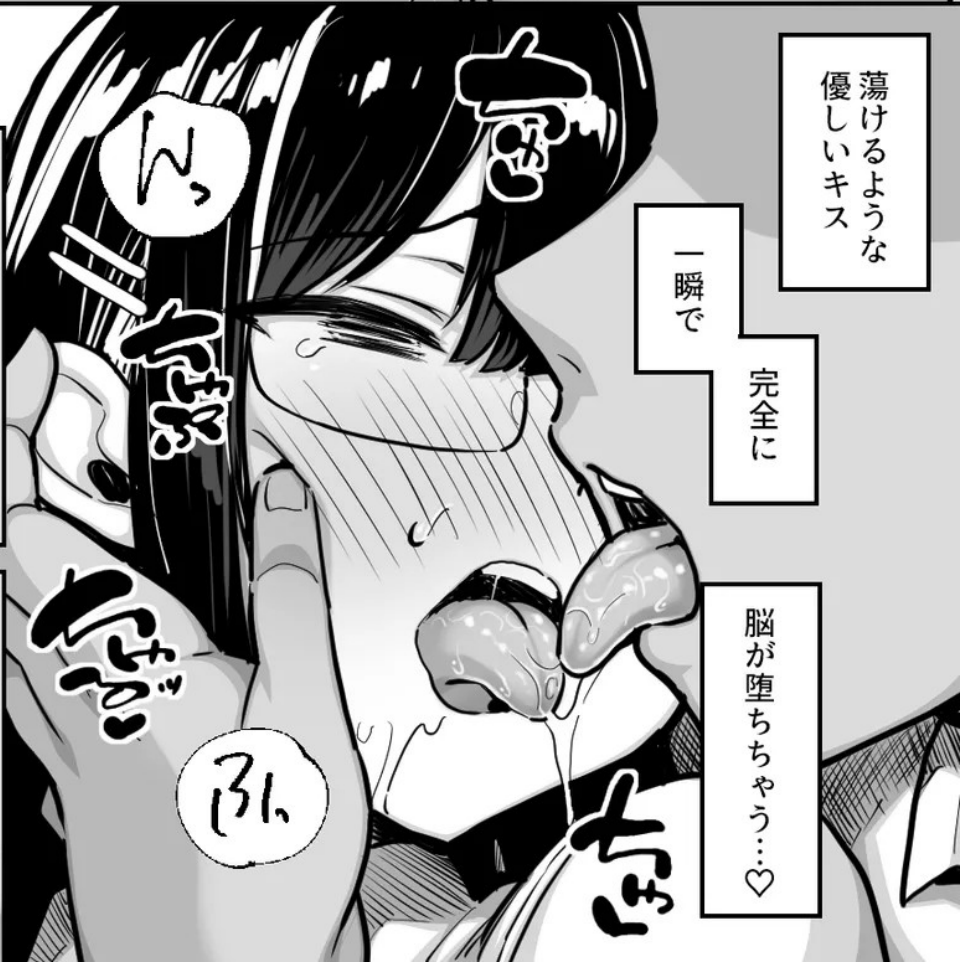


まるで舐められた
犬のように

私の身体は
準備が出来て
しまったのです



身体にスイッチが
入ってしまったのを
感じました





さつきから足ももぞ
させて欲しがってんの
バレバレだから

この前の続き
こっちでして
欲しいんだろ？

あ

だめ…♡
そこトントンされると

なにも考えら
れなくなる…♡

全部言いなりに
なっちゃう…♡



キスだけで
完全にメス顔
なっちゃってんじゃない

なに、これ…♡

頭くらくらはして
身体…熱い…♡



いい加減
認めろよ

この前からずっと
チンポ嵌めて欲しくて
たまらなくなってた
変態だって

あ

あ



ひや
ひや
いっ♡

ごめんなひやい…♡



あれが—
私の中に…?

嘘…あんな
大きかった?

だめ…
ダメなのに…♡



こんだけ濡れてりや
前戯はいらないよな





おら!!
孕めっ!!

出てる
中に熱いの…っ♡

身体の奥に
染み込んできて
気持ちいいの
溢れてくりゅ…♡

こんな幸せ
知っちゃったら

もう無理…♡
我慢なんて
出来ない…♡

そこからは
もうタガが
外れてしまっ
たようでした

お願い
挿れてください…♡

おまんこ
疼いて…♡

おちんぼ
欲しいです…♡

ほら
もっとマンコ
広げろ

言われなくても
ハメてやるから

はい♡
有難う
御座います



おちんぽ
来たあ...♡

お前挿れただけで
軽くイッてんじゃん

ごめん
なさ...♡

休んでる暇
ねえぞ

気持ちいいとこ
当たって...♡

だめ...♡
こんなのされたら
またすぐイッちゃう...♡



じゃあ言えるよな
ほらどうして欲しい？

お・奥こ…♡

恥ずかしい…けど
我慢できない

おちんぽ
1番奥まで
突いて…♡

いっぱい精子
中出しして
くだひゃい…♡

我慢したく
ない…♡

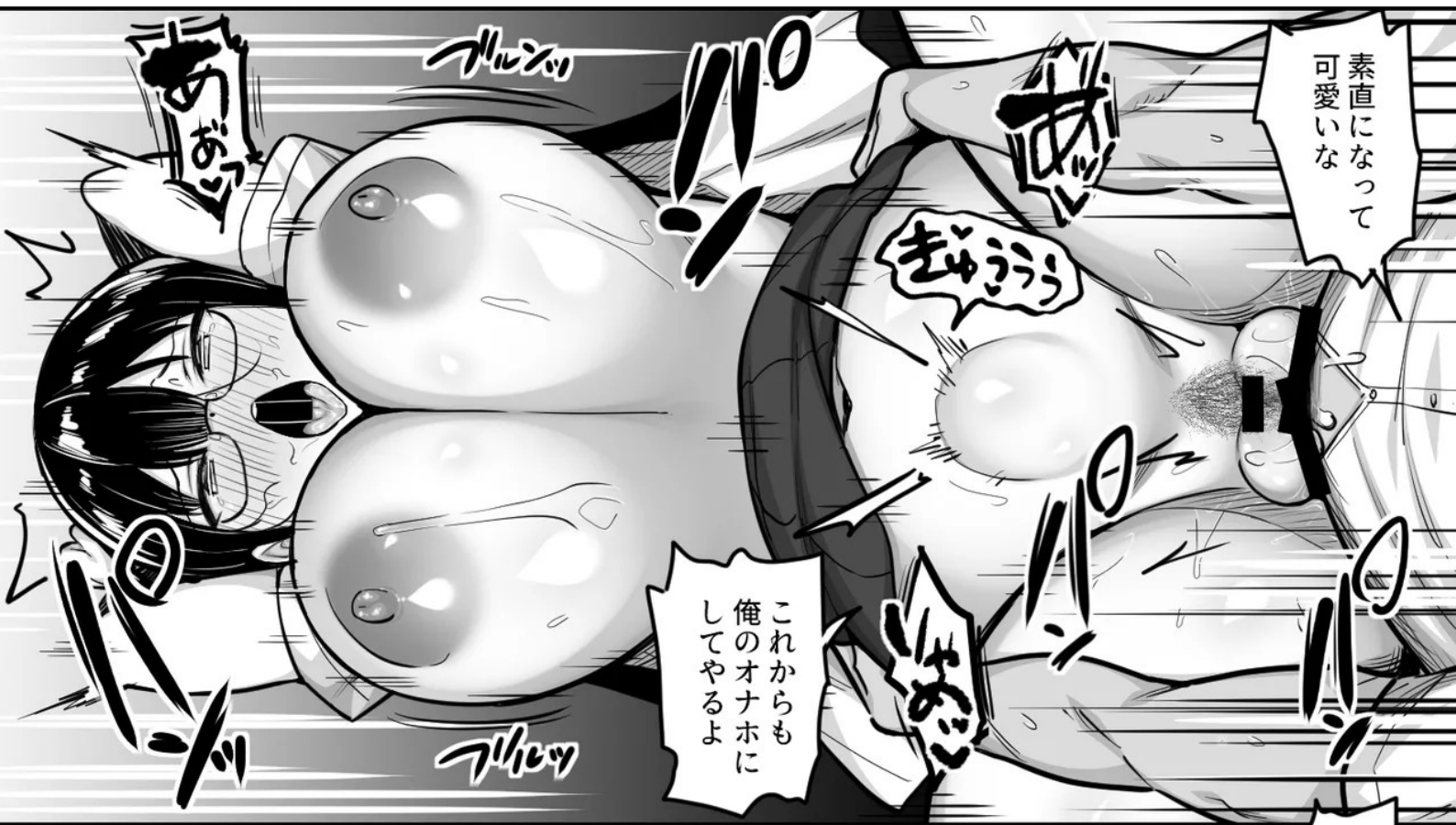
そんなセリフ
どこで覚えたんだよ

でも良い子で
言えたから
ご褒美だ

ぼん！

おちんぽ！

おちんぽ！





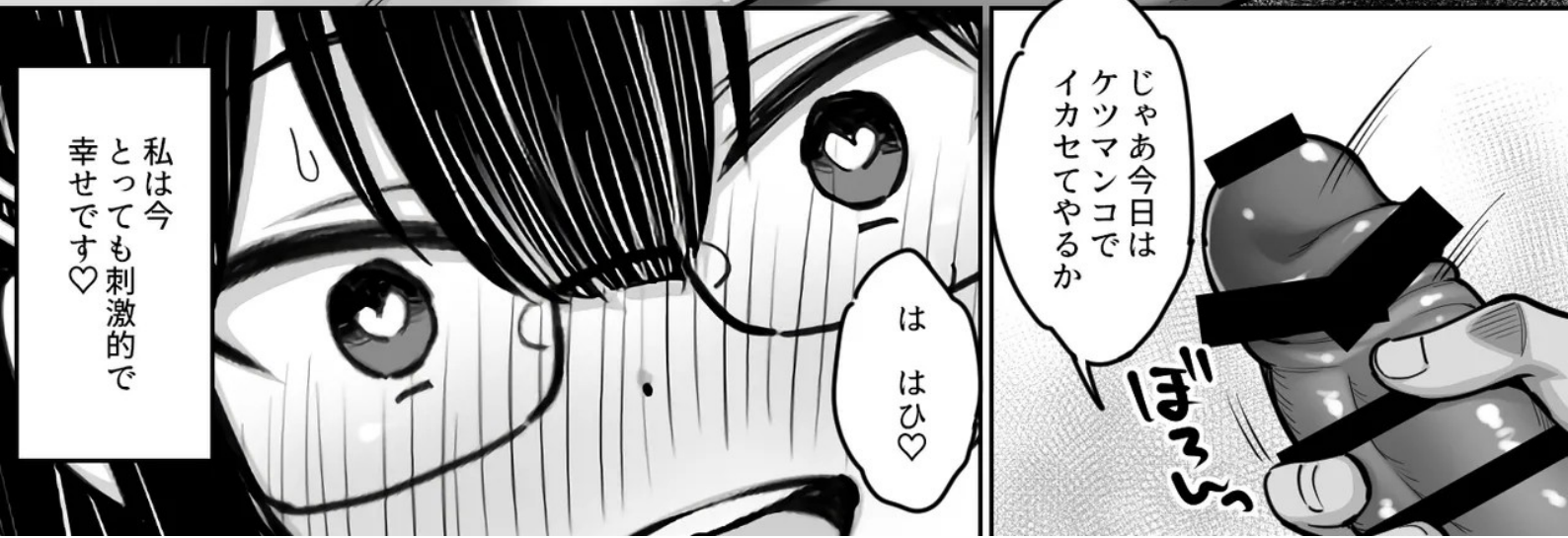
あれから

私は表面上それまでと
変わらず真面目な
生徒として振る舞って
います

しかしそれは
あくまで表面の話

一度刻み込まれた
メスの本能は、舐けられた
犬のように

条件反射で
目覚めてしまうのです



私は今
とっても刺激的で
幸せです♡

あとがき

初めまして&こんにちは！健やか牛乳と申します。
ここまで読んでいただき、ありがとうございました！

久しぶりに長編漫画を描きました～。
大変だったけどめっちゃ楽しかった…！

今回は真面目な図書委員が陽キャ男子に
弱みを握られてエッチしちゃうお話でした。
あと割と珍しくメガネっ子でした。

私は月島さんが後ろから雨沢くん
にクリ弄られてイっちゃうシーンが好きですね。
無理矢理な感じがエロくていい…！

それでは最後までお付き合い
いただき、ありがとうございました！
またどこかで…！

■ストーリー、ネーム作成は
えびかにさんです！
エッチでちょっとダークなお話を
ありがとうございました！

本編で
笑顔描いて
なかったの？
ここぞ！

